

2KFHD 対応 HDMI シームレス4セレクター

# HSWT-420

取扱説明書



**ROUND**

株式会社ラウンド

2025.1.28

## **商標**

HDMI, High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc の商標または、登録商標です。

その他すべての各種名称、会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

## **免責事項及び注意事項**

本製品を使用したことによるお客様の損害、または、第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。

本取扱説明書に記載の全ての情報は本取扱説明書発行時点のものであり、予告なしに本取扱説明書に記載した製品、または、仕様を変更することがあります。

---

# 目次

安全上のご注意	4
製品概要	8
商品構成	8
機器の接続	9
各部の名称と働き	10
外部トリガー選択端子、外部レベルスイッチ選択について	13
外部トリガー選択端子、外部レベルスイッチ接続	15
運用モードスイッチの設定	16
運用モード設定	17
外部通信端子（RS232C、V-COM）	20
故障かな？と思ったときは	22
製品仕様	24
製品保証	25
お問い合わせ先	25

# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ■表示の説明



**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生することが想定される内容を示しています。

## ■図記号の説明



禁止（してはいけないこと）を意味しています。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



指示する行為の強制（必ずしなければならないこと）を意味しています。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



警告や注意を意味しています。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

## — 図記号の例 —



発火注意

取り扱いの誤りにより過熱、発煙または発火の可能性があることを示しています。



分解禁止

機器の分解を禁止することを示しています。



感電注意

取り扱いの誤りにより感電する恐れがあることを示しています。



電源プラグ

必ず電源プラグをコンセントから抜くことを指示するものです。



高温注意

高温になる部分があり、触ると火傷の原因になることを示しています。



アース接続

必ずアース線を接続するよう指示するものです。

■安全のためにならず守ること

# 警告

電源は必ず製品仕様の範囲内でご使用ください。電圧や定格が異なると、感電や火災の原因になります。タコ足配線はしないでください。また、アース線は絶対にガス管につながないでください。過熱・発火の原因になることがあります。



電源プラグは、濡れた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。



電源コードを傷つけたり、加工・加熱したりしないでください。また、電源コードに重いものを乗せないでください。火災や感電の原因になります。



本システムの機器を、修理・分解・移設しないでください。火災の原因になったり、感電したりする恐れがあります。修理・調整は当社窓口にご相談ください。



異臭（こげ臭いなど）や異常な音がしたら、ただちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災の原因になります。ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。



電源スイッチが入ったままの状態、電源コードを抜き差ししないでください。火災の原因になることがあります。



■機器の取り扱いについて

## 警告

本システムの機器を次の場所に設置しないでください。

極端に高温または低温になる場所

極端に湿度が高くなる場所

水などがかかる恐れのある場所

直射日光の当たる場所

ほこりの多い場所

振動する場所、水平でない場所

不安定な場所

事故の原因になります。



本システムの機器の上に腰掛けたり、設置上許される機材以外のものを置いたりしないでください。また、水などをこぼさないでください。故障や感電、および火災の原因になったり、転倒して怪我をする恐れがあります。



## 注意

本システムの機器のコネクタには、規定のケーブル以外のものを使用しないでください。またコネクタに異物を挿入しないでください。故障の原因になります



本システムの機器をベンジン、シンナーなどの薬品で拭かないでください。変形・変色することがあります。



本システム機器をご使用中にプログラムおよびデータなどが消失した場合でも、プログラムおよびデータなどの保証は一切いたしかねます。故障に備えてバックアップをお取りください。



本システムの機器は、人命に関わる設備や機器、または高度な信頼性を必要とする設備や機器への使用、および組込んでの使用を意図しておりません。これらの設備や機器に本システム機器をご使用され、本システム機器の故障により、事故、火災、損害などが生じても、弊社はいかなる責任も負いかねます。



■設置作業について

# 注意

機器の設置を行うときは、必ず電源コードを抜いてください。



電源プラグ  
を抜け

必ずアース処理を行ってください。



アース接続

メンテナンス性を考慮し、ケーブル類は機器が十分引き出せる余裕を持って設置してください。



コード類の折り曲げによる断線に注意してください。



機器類は熱を発生します。本体側部および、上部に十分な空間が確保できるように設置してください。



高温注意

## 製品概要

### 2K FHD 60Hz の解像度に対応

HSWT-420 はパソコンや AV 機器の 4 系統の映像信号を 1 台の映像表示機器に切替表示ができる業務用の HDMI セレクターです。従来のアナログ RGB 信号やビデオ信号と異なり、2K FHD (1920×1080 ドット) の解像度の画像を劣化させることなく、鮮明に表示することができます。ハードウェア方式を採用し、ソフトウェアをインストールする必要がありません。ケーブルをつなげばすぐに使用することができます。

### 毎秒60フレームのリアルタイム画面更新を実現

パソコンや AV 機器からの入力画像を 4 入力同時に取り込み、すべての画面を完全リアルタイム (1 秒 60 フレーム) で表示することができます。HDCP にも対応しているため、著作権保護の暗号化された映画の再生も可能です。

### 接点・通信様コマンドによる映像切替対応

HSWT-420 は、外部に接続したスイッチや RS232C 通信により、機器外部から AV 機器に表示する映像信号を切り替えることができます。

### 様々な入力／出力解像度の設定が可能

HSWT-420 は設定した EDID 情報を映像出力機器に返す機能を備えています。映像出力機器の ON、OFF など出力解像度が異なってしまうなどのトラブルを回避することができます。出力画像はモニタ解像度に合わせて、FULLHD (1920×1080) や SXGA (1280×1024) などから選択することができます。

## 商品構成

はじめに梱包品が揃っていることをご確認ください。

- |   |     |
|---|-----|
| <input type="checkbox"/> HSWT-420 本体            | 1 台 |
| <input type="checkbox"/> AC アダプタ (DC12V : 1.5A) | 1 個 |
| <input type="checkbox"/> アース線                   | 1 本 |
| <input type="checkbox"/> 取扱説明書 (本書)、保証書 (本書裏表紙) | 1 部 |

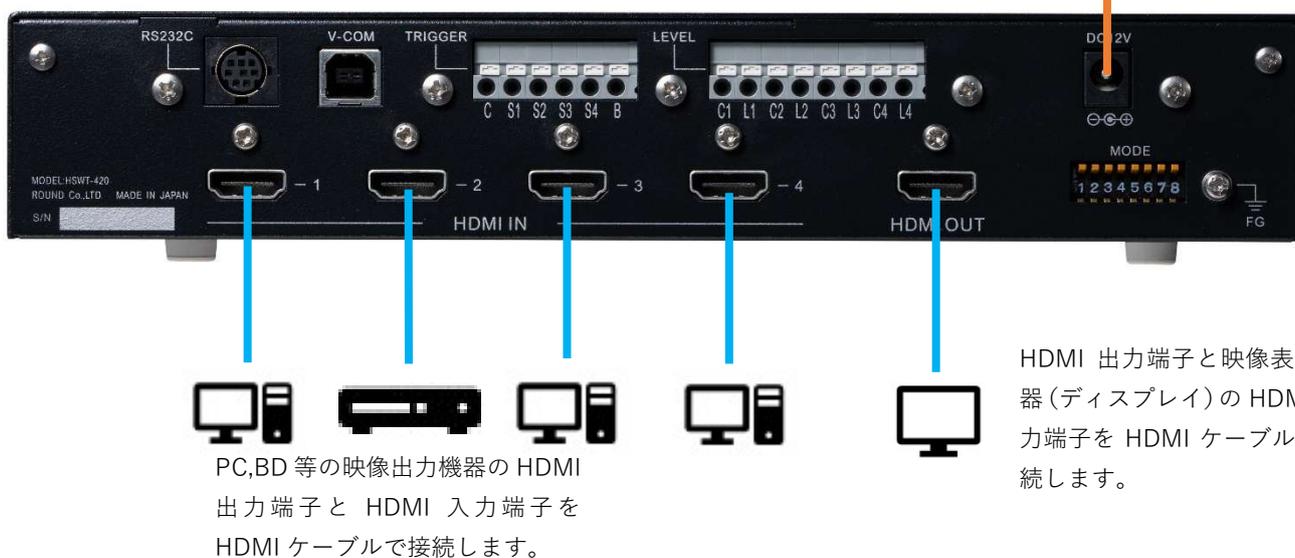
## 機器の接続

※接続作業を行う前にすべての機器の電源を OFF にしてください。

- ① 映像出力機器（P C（パソコン）、BD プレーヤ等<sup>1</sup>）と HSWT-420（ IN 1 ～IN 4 ）の接続  
映像出力機器と HSWT-420 本体背面の IN コネクタを HDMI ケーブルで接続します。
- ② 映像表示機器（ディスプレイ等）と HSWT-420（ OUT ）の接続  
映像表示機器と HSWT-420 本体背面 HDMI OUT コネクタを HDMI ケーブルで接続します。
- ③ 付属のアース線を使用して接地します。
- ④ 付属の AC アダプタケーブルを HSWT-420 背面の「DC12V」に接続します。

付属の AC アダプタと本器を接続します。

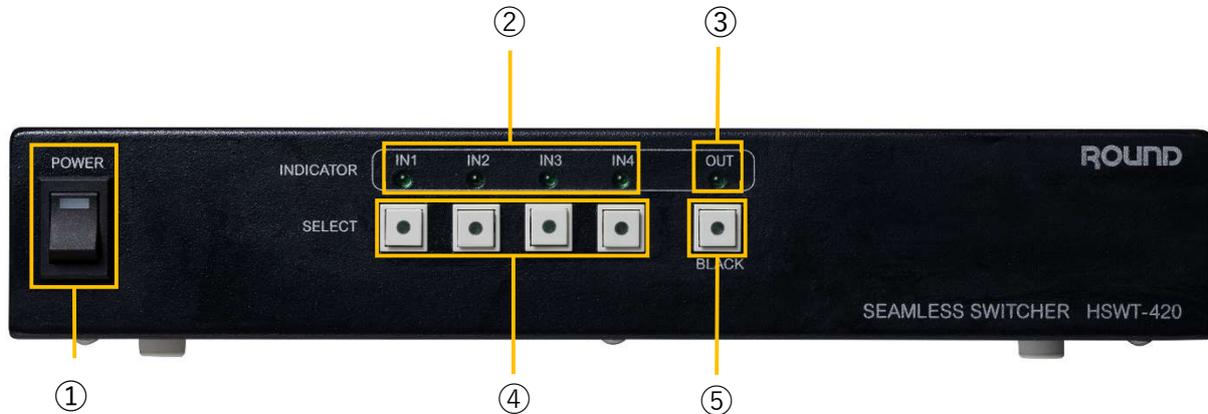
※付属の AC アダプタを必ずご使用ください。



<sup>1</sup> ブルーレイディスクプレーヤや、DVD プレーヤを表します。

## 各部の名称と働き

### フロントパネル



#### ① 電源スイッチ (POWER)

HSWT-420 の電源を ON または OFF にするとき 사용합니다。(電源が ON のときに緑色点灯します)。

#### ② 映像入力状態表示 LED (INDICATOR)

HDMI 入力端子に入力されている映像の入力状態を表示します。表 1 をご参照ください。

#### ③ 映像出力確認表示 LED (OUT)

HSWT-420 の HDMI 出力端子の映像出力状態を表示します。表 2 をご参照ください。

#### ④ 映像信号選択スイッチ (SELECT IN1～SELECT IN 4)

映像出力機器の入力映像を切り替えます。映像入力端子の選択状態により映像信号選択スイッチ内蔵 LED (映像信号選択スイッチ LED) が点灯または点滅します。表 3 をご参照ください。

#### ⑤ BLACKOUT 選択スイッチ (BLACK)

HSWT-420HDMI 出力端子のから映像信号および音声信号を出力しない状態に切り替えます<sup>2</sup>。BLACKOUT 選択スイッチが点灯します。表 4 をご参照ください。

<sup>2</sup> BLACKOUT を選択中、HDMI 出力端子に接続されている映像出力機器にはブランク (黒画面) 画面の映像信号が本器から出力されます。したがって、BLACKOUT 選択時においても映像出力状態表示 LED は点灯状態となります。

表 1 映像入力状態表示

映像入力状態表示 LED			
表示色	点灯/点滅	状態	備考
緑	消灯	HDMI 入力端子接続無し	
	点滅	HDMI 入力端子接続有りがつ映像信号無し	
	点灯	HDMI 入力端子映像信号有り	

表 2 映像出力確認表示

映像出力確認表示 LED			
表示色	点灯/点滅	状態	備考
緑	消灯	映像出力機器接続無し	
	点滅	映像出力機器接続あり、映像出力準備中	
	点灯	映像信号出力中または映像出力中	

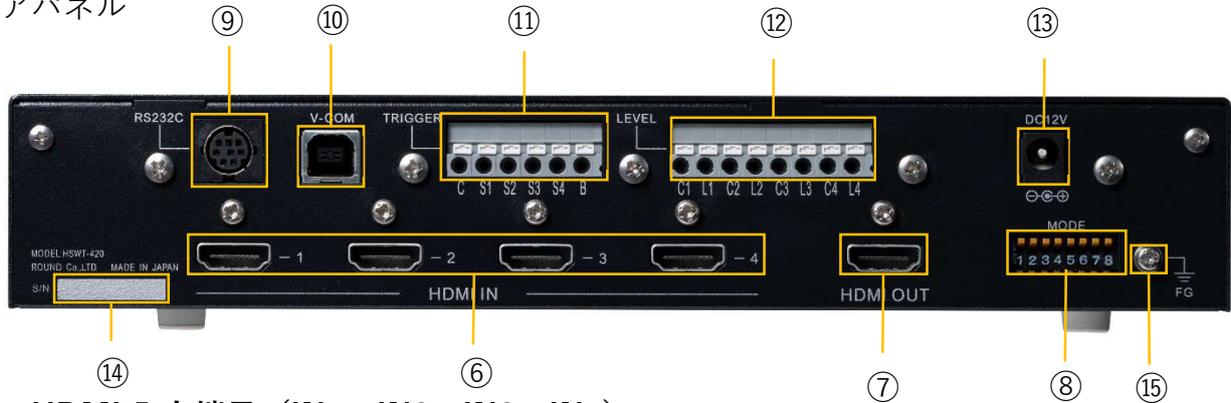
表 3 映像信号選択スイッチ LED

映像信号選択スイッチ LED			
表示色	点灯/点滅	状態	備考
緑	消灯	HDMI 入力端子映像非選択	
	点滅	レベル入力優先表示中	
	点灯	HDMI 入力端子映像信号選択中	

表 4 BLACKOUT 選択スイッチ LED

BLACKOUT スイッチ LED			
表示色	点灯/点滅	状態	備考
緑	消灯	BLACKOUT 非選択	
	点灯	BLACKOUT 選択中	

リアパネル



- ⑥ **HDMI 入力端子 (IN1、IN2、IN3、IN4)**  
映像出力機器 (HDMI ケーブル) を接続します。
- ⑦ **HDMI 出力端子 (OUT)**  
映像表示機器 (HDMI ケーブル) を接続します。
- ⑧ **運用モードスイッチ (MODE)**  
EDID<sup>3</sup>情報の設定や各種映像出力設定を行います。出荷時は全て OFF となっています。
- ⑨ **外部通信端子 (RS232C)**<sup>4</sup>  
弊社専用 RS-232C 通信ケーブル (M-877) を接続します。
- ⑩ **V-COM 端子 (V-COM)**<sup>4</sup>  
USB ケーブルを接続します。また弊社メンテナンス用としても使用いたします。
- ⑪ **外部トリガー選択端子 (TRIGGER)**<sup>5</sup>  
無電圧接点出力機器<sup>6</sup> (PLC、リレー、スイッチ) を接続して下さい。
- ⑫ **外部レベル選択端子 (LEVEL)**<sup>5</sup>  
無電圧接点出力機器<sup>6</sup> (PLC、リレー、スイッチ) を接続して下さい。
- ⑬ **DC ジャック (DC12V)**  
付属の A C アダプタを接続します。
- ⑭ **シリアル番号 (S/N)**  
弊社管理用製造番号になります。
- ⑮ **アース端子**  
アース線を接続するための端子です。

<sup>3</sup> EXTENDED DISPLAY IDENTIFICATION DATA の略で、映像表示機器の固有の情報が記載されており、この情報を映像出力機器が読み取り映像表示機器に最適な解像度の映像出力が可能になります。

<sup>4</sup> 所定の通信コマンドにより外部から本器を制御することが出来ます。M-877 については P21 をご参照ください。

<sup>5</sup> 外部から本器の動作を制御する時に使用します。外部から制御しない場合は未接続にして下さい。

<sup>6</sup> ON/OFF を行うスイッチになります。

## 外部トリガー選択端子、外部レベルスイッチ選択について

HSWT-420 は HDMI 出力端子の出力映像を切り替える方法は、映像信号選択スイッチ、V-COM 端子または外部通信端子による通信コマンド、外部トリガー端子、外部レベル選択端子による 4 種類の方法があります。各入力端子の入力受付の優先順位は表 5 のようになります。詳細は次ページ図 1 をご参照ください。

表 5 出力映像切替え優先順位

映像切替え方法	優先順位
外部レベル選択	他の映像切替え方法よりも優先されます。 IN1 > IN2 > IN3 > IN4 (複数のレベル入力がある場合の優先順位)
映像信号選択スイッチ	後着優先になります。 レベル入力が入力された場合は常にレベル入力による選択が優先されます。
外部トリガー選択	
V-COM 選択	
外部通信	

### ➤ 外部トリガー選択端子 (TRIGGER)

ON を検出 (外部に接続した無電圧接点端子により C 端子と各 S1~S4 端子または B 端子を短絡した時。以下外部トリガー入力) した端子番号に該当する HDMI 映像入力端子を選択します。外部トリガー入力 OFF となっても切替えた HDMI 入力端子の映像信号が選択された状態になります。

### ➤ 外部レベル選択端子 (LEVEL)

ON を検出している間 (外部に接続した無電圧接点端子により各 C1~C4 端子と各 L1~L4 端子を短絡している期間中。以下外部レベル入力)、HDMI 入力端子番号に該当する HDMI 入力端子映像を選択します (例: C1 と L1 短絡期間中 HDMI IN1 の映像を選択)。

外部レベル入力が OFF になると、外部レベル入力前の選択されていた HDMI 入力端子映像の選択に戻ります。

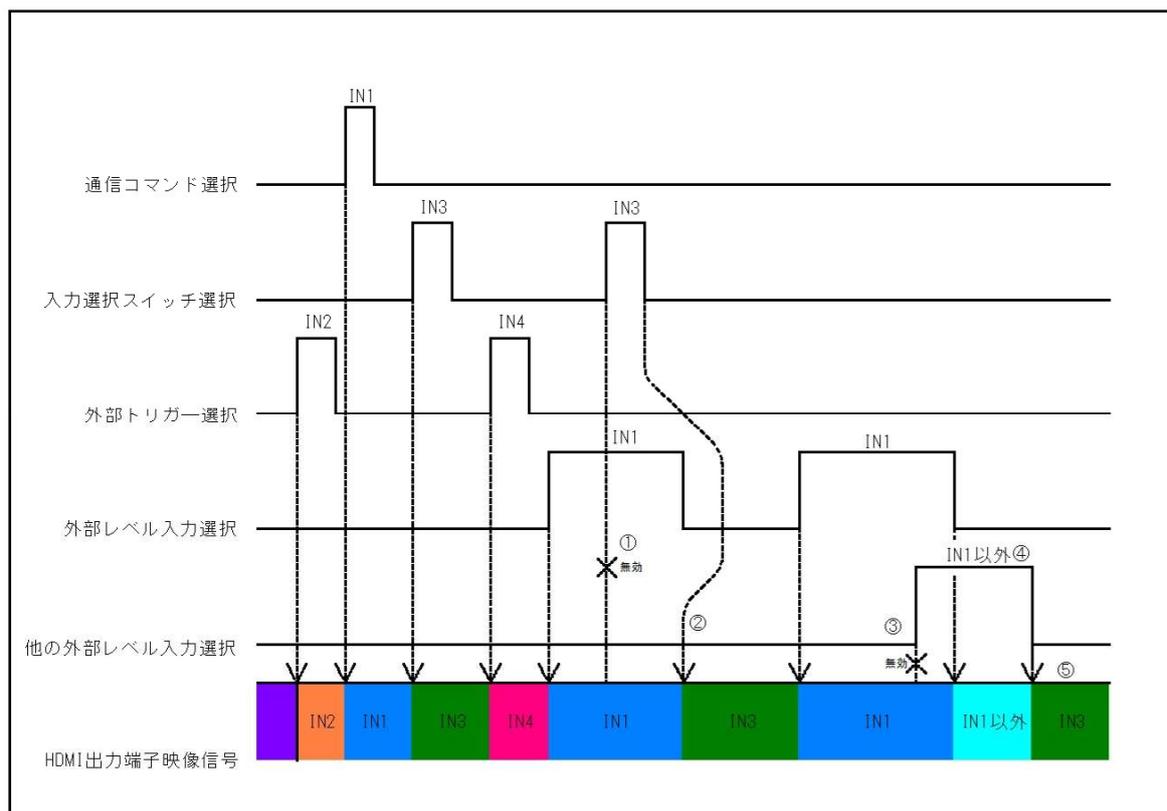


図 1 各種選択信号タイムチャート

- ① 外部レベル入力選択により入力選択スイッチによる選択が無効<sup>7</sup>
- ② 外部レベル入力選択解除後の入力選択スイッチによる入力選択<sup>8</sup>
- ③ 外部レベル入力選択の優先順位による他の外部レベル入力選択無効<sup>9</sup>
- ④ 外部レベル入力選択解除後の他の外部レベル入力選択<sup>10</sup>
- ⑤ 外部レベル入力選択前の映像信号選択へ復帰<sup>11</sup>

<sup>7</sup> 外部レベル入力選択以外の選択信号は同一の優先順位（後着優先）です。外部レベル入力選択は、他の種類の選択信号よりも優先的に選択されます。

<sup>8</sup> 外部レベル入力選択中に受け付けていた入力選択スイッチによる入力選択映像入力が選択されます。

<sup>9</sup> 優先度が一番高い外部レベル入力選択 IN 1 が入力中のため、他の外部レベル入力選択による選択が無効になります。

<sup>10</sup> 外部レベル入力選択 IN 1 の入力がなくなった後、他の外部レベル入力選択（IN1 以外）が存在するため外部レベル入力選択がある入力端子が選択されます。

<sup>11</sup> 外部レベル入力選択以前に選択されていた入力端子映像に復帰します。

## 外部トリガー選択端子、外部レベルスイッチ接続

映像入力端子 IN1～IN4 映像信号を選択することができます。未使用時は接続しないでください。

図 2 に外部トリガー選択端子への接続例を示します。外部レベル選択端子への接続も同様に接続可能です。外部レベル選択端子へは C□と L□（□は同じ数字の端子）を無電圧接点機器により ON/OFF するように接続してください。

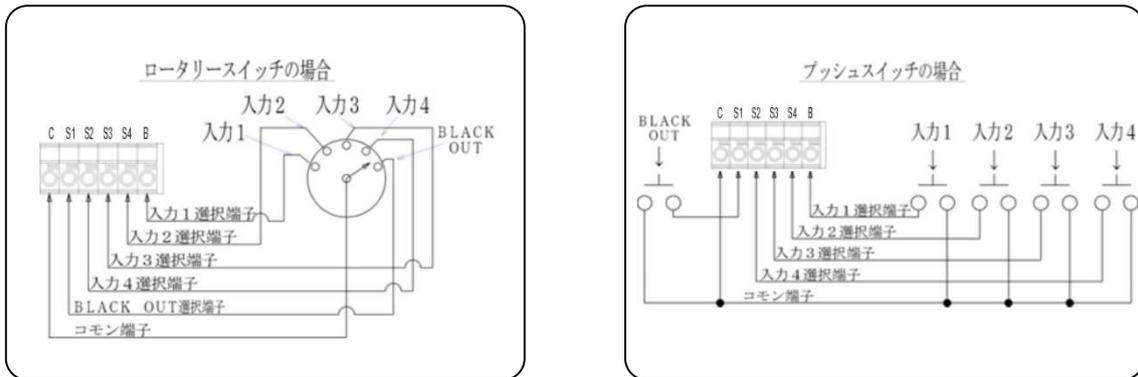


図 2 外部トリガー入力選択接続例

- パラレル制御は映像信号選択スイッチと連動しています。
  - 映像信号選択スイッチと同時に選択された場合は番号の小さい入力が優先されます。
  - 映像信号選択スイッチの ON 時間は 30 ms 以上保持が必要です。
  - ロータリースイッチの場合はノンショータイピング品をお使いください。
  - 接続ラインは他の機器につながらないようにして下さい。
  - 電子制御の場合は図 3 を参考に接続してください。
- 外部より電圧が加わらないように十分注意してください。

※外部レベル入力選択以外の選択信号は、後着優先となります。使用状況により意図としない選択状態になる場合は、切換えタイミングを考慮の上、制御していただきますようお願いいたします。

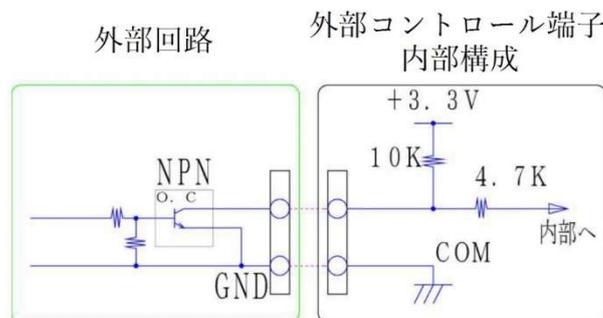


図 3 電子制御参照回路

## 運用モードスイッチの設定

リアパネルの運用モードスイッチを設定することで本体の動作を設定することができます<sup>12</sup>。

表 6 運用モード設定スイッチ一覧

MODE スイッチ番号	モード設定項目	OFF 時	ON 時
1	出力解像度設定	表 7 出力解像度設定一覧を参照ください	
2			
3			
4			
5	拡大設定	表 8 運用モードスイッチ 5~8 番動作一覧をご参照ください。	
6			
7	HDMI/DVI 信号種別設定	自動選択	DVI 信号出力
8	HDCP 認証設定	HDCP 認証有り	HDCP 認証無し

### ●出力解像度設定

表 7 に示す出力解像度設定一覧にて設定した解像度における本体内部にある EDID 情報を映像出力機器に通知します（接続されている映像表示機器の情報は無視されます）。詳細については表 7 を参照ください。

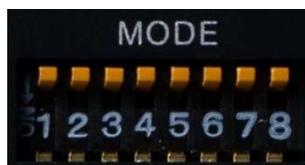


図 4 全て OFF の状態

### ●拡大設定

HDMI 出力端子から出力されている映像信号の解像度と映像表示機器の解像度が異なる場合の拡大方法を選択します。表 8 をご参照ください。

### ●HDMI/DVI 信号種別設定

通常のご使用方法では OFF で使用して下さい。DVI 信号として強制的に出力したい場合（HDMI 音声信号を映像信号に重畳させたくない場合など）に ON にてご使用ください。表 8 をご参照ください。

### ●HDCP 認証設定

映像表示機器へ出力する映像信号に HDCP 認証の有無を選択します。表 8 をご参照ください。

<sup>12</sup> 運用モードスイッチ設定を変更する場合は必ず本器の電源を OFF にした状態で変更してください。

## 運用モード設定

運用モードスイッチ 1 番～4 番の設定により下記の表に記載された E D I D 情報を映像出力機器への通知情報に使用し、設定した解像度の映像信号を映像表示機器へ出力します。接続されている映像表示機器の推奨解像度又は、それ以下の解像度を設定<sup>13</sup>してください。

表 7 出力解像度設定一覧

設定値							
MODE スイッチ番号				通称	解像度	垂直周波数	アスペクト比
1	2	3	4				
OFF	OFF	OFF	OFF	FHD(1080p)	1920 x 1080p	60Hz	16:9
OFF	ON	OFF	OFF	HD(720P)	1280 x 720	59.94Hz	16:9
OFF	OFF	ON	OFF	SD(480P)	720 x 480	60Hz	4:3
ON	OFF	OFF	OFF	WUXGA	1920 x 1200	60Hz	約 16:10
ON	ON	OFF	OFF	UXGA	1600 x 1200	60Hz	4:3
ON	OFF	ON	OFF	WSXGA	1680 x 1050	60Hz	16:10
ON	ON	ON	OFF	HD+(WXGA++)	1600 x 900	60Hz	約 16:9
ON	OFF	OFF	ON	WXGA+	1440 x 900	60Hz	16:10
ON	ON	OFF	ON	FWXGA	1366 x 1024	60Hz	約 16:9
ON	OFF	ON	ON	SXGA	1280 x 1024	60Hz	5:4
ON	ON	ON	ON	XGA	1024 x 768	60Hz	4:3
上記以外の設定				Reserved <sup>14</sup>			

<sup>13</sup> 映像出力機器（パソコン、BD プレーヤ、ハードディスクレコーダー等）の仕様により選択された解像度で映像が出力されない場合もございます。その場合は各機器の取扱説明書をご確認の上、適切な出力解像度設定を行ってください。

<sup>14</sup> Reserved となっている箇所は、設定しないでください。

表 8 運用モードスイッチ 5～8 番動作一覧

モード設定項目	設定値				
	MODEスイッチ番号				動作
	5	6	7	8	
拡大設定 <sup>15</sup>	OFF	OFF	—	—	アスペクト比に従って表示拡大 <sup>16</sup>
	ON	OFF	—	—	拡大表示しない <sup>17</sup>
	OFF	ON	—	—	Reserved <sup>18</sup>
	ON	ON	—	—	出力解像度で表示 <sup>19</sup>
HDMI/DVI 信号種別設定	—	—	OFF	—	自動選択（通常 HDMI） <sup>20</sup>
	—	—	ON	—	DVI 映像信号として出力 <sup>21</sup>
HDCP 認証設定	—	—	—	OFF	HDCP 認証有効
	—	—	—	ON	HDCP 認証無効 <sup>22</sup>

<sup>15</sup> HDMI 入力端子に入力されている映像信号を表 7 に示す出力解像度設定の解像度での映像表示機器への表示方法を選択します。図 5 および図 6 をご参照下さい。

<sup>16</sup> HDMI 入力端子に入力されている映像信号を本器で設定している出力解像度設定の解像度のアスペクト比に従い拡大を行います。

<sup>17</sup> HDMI 入力端子に入力されている映像信号を出力解像度設定における解像度への拡大を行わずに映像表示機器へ出力します。

<sup>18</sup> **Reserved** となっている箇所は設定しないでください。

<sup>19</sup> 出力解像度設定にて設定している解像度の映像信号を映像表示機器へ出力します。表示される映像は映像表示機器により異なります。

<sup>20</sup> 映像表示機器へ出力する映像信号種類を設定します。通常の使用においてはこの設定にてご使用ください。

<sup>21</sup> DVI 信号出力を選択すると、映像信号に重畳されている音声データが無効になるため、映像表示機器内蔵のスピーカから音声が出られなくなります。

<sup>22</sup> HDCP 認証を行わない場合、著作権付の映像・情報のデジタルコンテンツでは映像や音声再生されなくなります。通常は OFF にてご利用下さい。

HSWT-420 から出力している映像信号の解像度と映像表示器の解像度が異なっている場合に、拡大設定に従い調整します。

- 出力解像度設定の解像度より映像信号出力機器からの映像信号解像度が小さい場合

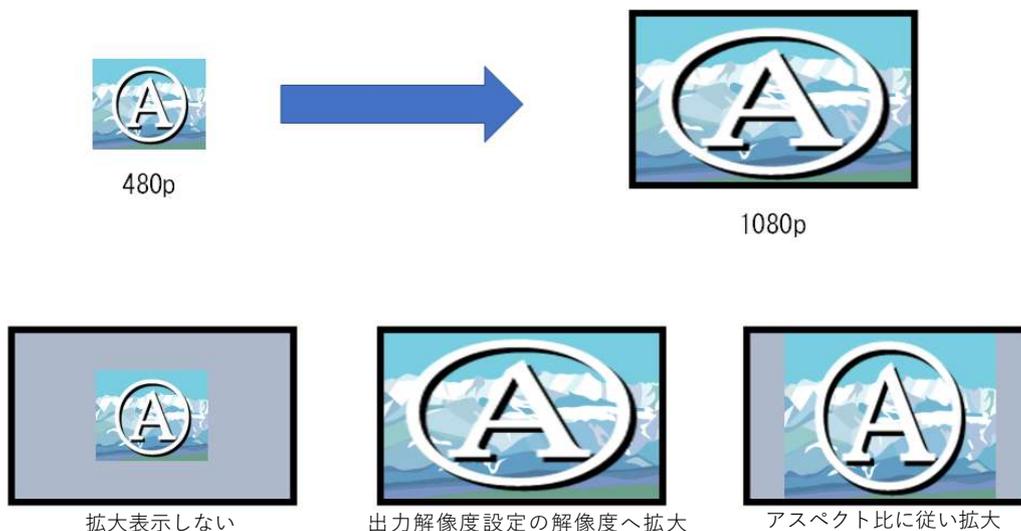


図 5 入力映像信号解像度 < 設定した出力解像度<sup>23</sup>

- 出力解像度設定の解像度より映像信号出力機器からの映像信号解像度が大きい場合

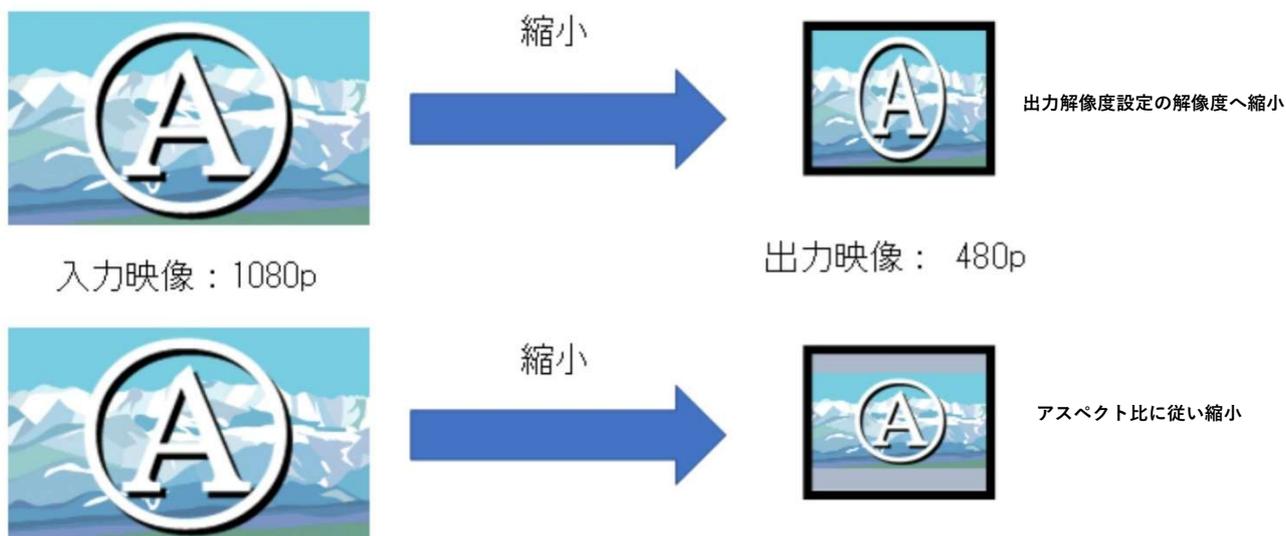


図 6 入力映像解像度 > 設定した出力解像度<sup>23</sup>

<sup>23</sup> 表示映像には映像表示機器により違いがある場合がある場合があります。

## 外部通信端子 (RS232C、V-COM)

- RS232C 通信ケーブル (型番：M-877) または USB ケーブル (V-COM 端子 B Type) にて PC や制御装置 (シリアル通信ができる装置) と本器を接続してコマンドにより HDMI 入力端子選択をコントロールすることができます。



M-877
ラウンド製品を外部制御する時に使用します。 寸法：1.8m コネクタ：Dsub9pin メス、minDIN8pin オス 適合機種：HSWT-211、HSWT-420

図 7 M-877 (別売オプション)

- 入力選択制御 (RS-232C) コマンド詳細

通信条件：9600bps data 8,stop 1    パリティ無し    コマンド区切り    CRLF

表 9 コマンド一覧 (抜粋)

機能	コマンド	説明
HDMI入力 コネクタ 切替え	I N n	HDMI入力コネクタを選択します。 n：HDMI入力コネクタ番号 ※初期状態でのコマンドです。 0、1、2、3、4、 (0：は選択無し となり BlackOUT です) 例：HDMI入力2に切り替える場合 I N 2 (CRLF) 下記の変更コマンドで文字列を変更することができます。
HDMI入力 選択 コマンドの変更	# n, XXXXXX	HDMI入力コネクタを選択するコマンドを変更します。 n：HDMI入力コネクタの番号。 XXXXXX：切替え用の文字列。 それぞれのコネクタに対し、半角6文字以内の 任意の文字列を指定することができます。 例：# 2, A B C (CRLF) 以後、シリアルポートに "A B C" と送信すると入力コネクタHDMI_IN2に切り替わるようになります。 注意1 "XXXXXX"の先頭には '#' (=23h) は指定できません。 注意2 "XXXXXX"に使用できる文字コードは 20h(半角空白) から 7Eh(~) までの範囲です。 注意3 複数のコネクタに同じ文字列を指定した場合は、コネクタ番号の小さいほうが優先されます。

選択チャンネル 記憶コマンド	# S, nn	電源OFF時の入力選択の記憶設定をします。 nn : 00・・・最後に選択された入力を記憶します。(出荷時設定) 01・・・電源投入時はいつも入力1を選択する。
-------------------	---------	--

- 実際の通信を行った場合のコマンド推移  
入力1を入力2に切り替える場合 (PCにて制御)

PC	HSWT-420	説明
IN2 →	→	PCより入力切り替えコマンド発行。(正しいコマンドの場合)
←	← OK	HSWT-420より正常受信コマンド応答。
2IN →	→	PCより入力切り替えコマンド発行。(誤ったコマンドの場合)
←	← NG	HSWT-420より異常受信コマンド応答
上記のコマンドの最後には必ず(CRLF)が必要です。		コマンドを正常に受信出来なかった場合。 以下のときにコマンドを受信した場合も「NG」が送信されます 1. コマンド文字列の長さが10文字以上の場合。 2. 変更コマンドに該当しない場合。 3. その他無効な文字列を受信した場合。

## 故障かな？と思ったときは

修理を依頼される前に必ず下記の項目を確認してください。これらの処置を行っても改善しないときや、下記にない症状が発生した場合は当社までお問い合わせください。

### 映像表示機器（ディスプレイ）に映像が出ない

本器の電源は入っていますか？	本器の電源を入れてください。
ディスプレイの電源は入っていますか？	ディスプレイの電源を入れてください。
映像出力機器（P C、BD 等）の電源は入っていますか？	映像出力機器の電源を入れてください。
HDMI ケーブルが正しく接続されていますか？	ディスプレイの HDMI 入力端子と HSWT-420 の OUT を HDMI ケーブルで端子奥までしっかりと接続してください。
HDMI ケーブルが長すぎませんか？ <sup>*1</sup>	HDMI ケーブルを短いものに取り換えてください。また、本器とディスプレイの間に延長器などが入っている場合は取り除いてください。
HDMI ケーブルは良品ですか？	HDMI ケーブルを取り換えてください。
映像表示機器（ディスプレイ）は良品ですか？	映像表示機器（ディスプレイ）を取り換えてください。
映像出力機器の出力設定／解像度設定は正しいですか？	本器が受付できる入力映像は表 4 の通りです。映像出力機器の設定を変更してください。
ディスプレイは HDCP に対応していますか？	HDCP 対応のディスプレイを使用してください。 ディスプレイに対して HDCP による暗号化された映像信号の場合、HDCP 対応ディスプレイが必要です。その場合は HDCP 認証が必要な入力映像を表示することはできません。 入力した映像が著作権保護されていない場合（P C 画面など）は HDCP 非対応ディスプレイでも表示できます。 (著作権保護されている映像の場合は表示されません。)

**… 周囲が切れて表示される**

ディスプレイの設定は合っていますか？	HDMI 信号の場合、ディスプレイによっては自動的にオーバー・スキャンすることがあります。ディスプレイの設定を変更してください。(詳しくはディスプレイの取扱説明書を確認してください。)
--------------------	--

**… 映像が点滅する、乱れる、色がおかしい**

アースが正しく接地されていますか？	本器と本器同梱のアース線で正しく接地を行ってください。
HDMI ケーブルが正しく接続されていますか？	各映像機器と HSWT-420 とをつなぐ HDMI ケーブルを端子奥までしっかりと接続してください。
HDMI ケーブルが長すぎませんか？	HDMI ケーブルを短いものに取り換えてください。また、本器と映像機器の間に延長器などが入っている場合は取り除いてください。
HDMI ケーブルは良品ですか？	HDMI ケーブルを取り換えてください。
映像表示機器（ディスプレイ）は良品ですか？	映像表示機器（ディスプレイ）を取り換えてください。

## 製品仕様

最大接続映像出力機器数	4 台
最大接続映像表示機器数	1 台
対応機器	HDMI コネクタを装備している機器 BD、パソコンその他
対応映像表示機器	HDMI コネクタを装備しているディスプレイ
HDMI 入力	HDMI 1.4 HDCP 1.4 対応
HDMI 出力	HDMI 1.4 HDCP 1.4 対応
映像更新速度	最大 60 フレーム/秒
映像入力端子	HDMI Type A Receptacle
映像出力端子	HDMI Type A Receptacle
操作方式	各スイッチ、外部コントロール端子、外部通信端子
外形寸法	幅 250mm×奥行き 166mm×高さ 44mm（突起物及びゴム足 を含まない）
重量	1.4kg 以下
電源	DC12V (1.5A) ※付属の AC アダプタ使用のこと
消費電力	12W 以下
環境条件 <sup>1</sup>	温度 -5°C ~ 50°C 湿度 20% ~ 85%（結露なきこと）
付属品	AC アダプタ（12V:1.5A）、アース線 取扱説明書（本書）、保証書（本書裏表紙）

外観及び仕様は、お断り無しに変更する場合があります。

<sup>1</sup> 本器は環境条件を満足する環境にて動作試験を行っておりますが、可能な範囲で本器を高温・多湿環境下を避けてご使用ください。

## 製品保証

本製品の保証期間は**お買上げより1年間有効**です。

保証規定については保証書に記載してあります。

保証書は、大切に保管してください。お問い合わせ時に必要な場合があります。

保証期間を経過した製品の保守、修理などは有償とさせていただきます。

## お問い合わせ先

製品のご購入や製品に関するご質問は下記までお問い合わせください。

製品および各種見積お問い合わせ営業時間

10:00~17:45 ※土・日・祝祭日を除く

### メールでお問い合わせいただく場合

メールでお問い合わせ頂く際は、下記 URL のメールフォームをご利用ください。

[https://www.round.ne.jp/contact\\_mail.html](https://www.round.ne.jp/contact_mail.html)



### お電話でお問い合わせいただく場合



株式会社ラウンド 営業部

**0774-33-5282** (受付時間 10:00~17:45 ※土・日・祝祭日を除く)

### FAXでお問い合わせいただく場合



必要事項をご記入の上、お送りください。ご記入内容を確認の上、ご回答いたします。

**0774-33-5297** (24時間受付 ※ご回答は営業時間内とさせていただきます。)

FAXでお問い合わせ頂く際は、下記 URL の製品お問い合わせシートを印刷してご利用ください。

[https://www.round.ne.jp/files/request\\_form2.pdf](https://www.round.ne.jp/files/request_form2.pdf)



## 保証書

製品名	HDMI シームレス 4 セレクター		
型番	HSWT-420	製造番号	※ _ _ _ _ Y S _ _ _ _
保証期間	お買い上げ日から1年間有効	ご購入日	年 月 日
	ご購入日が証明できるものを添付してください。 添付がない場合は当社出荷日を保証期間の基準とさせていただきます。		
販売店様			
	ご連絡先		
お客様様	お名前（会社名）		
	ご住所		
	ご連絡先		

※印の製造番号は本体裏面（リアパネル）に9桁の英数字で記載されています。製造番号をご記入ください。

### 修理品送付先

株式会社ラウンド 製品修理センター 宛

〒611-0011

京都府宇治市五ヶ庄芝東 3-9

TEL : 0774-33-5282

### 保証条項

- 保証期間中に故障して無料修理を受ける場合には製品と保証書を添付して、(株)ラウンド製品修理センターへご送付ください。ご送付時の送料はご負担ください。
- 保証期間内でも以下のような場合は有料修理となります。
  - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
  - 火災、地震、水害、落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
  - お買い上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃等お取扱いが不適当なため、生じた故障及び損傷。
  - (株)ラウンド製品修理センター以外で不当な改造、修理、調整、部品交換などをされた場合。
  - 消耗品の交換。
  - 保証書の紛失等により、ご購入日をご提示いただけなかった場合。
- 本製品の故障またはその使用上生じたお客様の直接、間接の損害につきまして、当社はその責に任じません。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 本保証書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

# ROUND 株式会社ラウンド

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄芝ノ東 3-9

©ROUND Corporation 2024

web サイト : <https://www.round.ne.jp/>

